

平成30年度後学期 社会人公開授業

科目名	社会的養護Ⅱ
大学名	岐阜聖徳学園大学短期大学部
講師	幼児教育学科 准教授 児玉 俊郎（こだま としろう）
初回予定日	2018年9月28日（金）
授業時間	毎週金曜日 4時限目 14:50-16:20（全15回）
主会場	岐阜聖徳学園大学短期大学部 245講義室
聴講方法	対面授業
科目内容	子どもたちが社会の中でどのような状況におかれているのか具体的に調べていく中で、社会的養護とは何を意味しているのかを考えていく。それぞれの業種において子どもたちの権利擁護という立場でいろんな角度から考察していく。子どもの貧困のおよびその連鎖・発達障がいへの正しい理解・被虐待児と加害者の理解・自立を大きな柱として、受講者の意見交換を中心とした講義を行っていく。
注意事項	※変則的な授業日があります。

授業の開催日程

回	日付	講義テーマ
第1回	2018年9月28日	はじめに、講義内容についてのガイダンス。日本全体を見ていくために新聞やインターネットをフルに活かした講義内容にするための確認を行う。
第2回	2018年10月5日	<子どもたちの実態> 現代社会における子どもたちはどのような環境におかれどのような課題を背負わされているのか様々なデータを調べていくことで明らかにしていく。
第3回	2018年10月12日	<家庭の置かれている実態> 現代社会の中で家庭はどのような課題を背負わされているのか、様々なデータを調べていきながら明らかにしていく。特に子育て環境についてまとめてみる。
第4回	2018年10月19日	<児童養護施設の実態①> 施設入所している子どもや家庭の現状を調べ、現代にどのような児童問題が存在しているのかを理解する。
第5回	2018年10月26日	<児童養護施設の実態②> 施設入所している子どもや家族に対する支援ではどのような内容で行われているのか。また、どのような課題が山積しているのかを理解する。
第6回	2018年11月2日	<乳児院の実態> 施設入所している子どもや家庭の現状を調べ、現代にどのような児童問題が存在しているのかを理解する。特に乳児院の特徴である、病虚弱児や親の精神疾患について理解する。
第7回	2018年11月9日	<障害児入所施設の実態> 福祉型及び医療型の入所施設における課題を明確にするなかで、社会システム的に何が必要なのかを考える。
第8回	2018年11月16日	<情緒障害児短期治療施設の実態> 施設の特徴を学ぶ中で、児童福祉施設の中で唯一治療を行う施設であるための条件（物理的・人的）を学ぶ。
第9回	2018年11月23日	<被虐待児の特徴と理解> すべての施設において入所している被虐待児の特徴を調べることにより、どのような知識と力量を身につけなければならないのかを学ぶ。
第10回	2018年11月30日	<被虐待児の加害者である保護者の特徴と理解> 加害者である保護者の実態を調べる中で、なぜ虐待が起こってしまうのかを理解し、保護者支援の基本について学ぶ。
第11回	2018年12月7日	<発達障がい児の特徴と理解> すべての施設において入所している発達障がい児の特徴を調べることにより、どのような知識と力量を身につけなければならないのかを学ぶ。
第12回	2018年12月14日	<発達障害児の保護者の理解> 発達障害児の保護者の実態を調べる中で、発達障がい児への関わり方を学び、保護者支援の基本について学ぶ。
第13回	2018年12月21日	<子どもを守るとは・・・> 社会的養護を必要とする子どもと親は施設とのかかわりをもつ前に必ず地域の中で生活していたことを踏まえ、子どもを守るとはどのようなことなのかを考える。
第14回	2019年1月11日	<保育士の役割と課題について> 全講義を通して改めて保育士の役割と課題はなにであるか意見交流するなかで自らの保育士としての柱をつくりあげる。
第15回	2019年1月18日	<子どもの権利を護るとは> 保育士の役割と課題を果たすために何をすべきかを自分の言葉でまとめていく。